



1歳6か月児健診へようこそ



毎日の育児お疲れ様です。

育児って思い通りにいかないもどかしさと、思いがけない喜びと…。
いつでも相談してください。わたしたちも一緒に考えます。応援します。

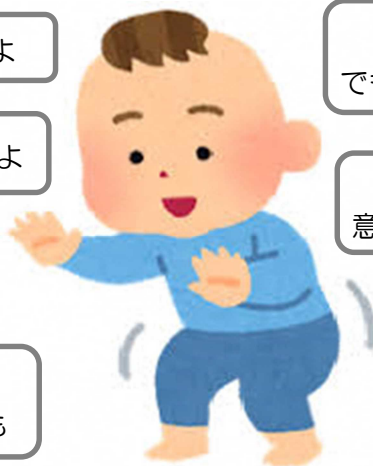
1歳～2歳ごろの発達の目安

指さしをするようになるよ

コップやスプーンを使おうとするよ

ひとり歩きが
上手になってくるよ

初めての人や場所は
慣れるまで時間がかかるかも



離乳食はそろそろ卒業！
でも味付けはまだ薄めにしてほしいな

「ママ」「パパ」「わんわん」など
意味のある単語を言えるようになるよ

なんでも自分でやりたい！
イヤイヤが多くなるかも

イヤイヤ期に備えて

「赤ちゃん」から「子ども」へ

まわりの大人にすべてお世話をしてもらっていた赤ちゃんですが、
1歳半頃から「自分でやりたい！」という気持ちが生まれます。これが“自我の芽生え”です。
そしてその第一歩が「イヤ！」という自己主張、“イヤイヤ期”につながっていきます。
イヤイヤ期は、どのお子さんも多かれ少なかれ通る道。付き合い方を少し知っておきましょう。



もしかしてイヤイヤ期がきた？と思ったら・・・

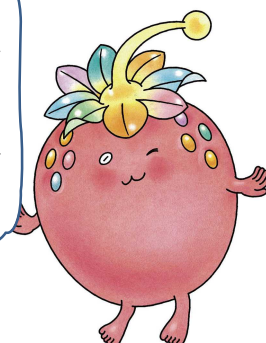
「そうだね、イヤだったよね」と、まずはお子さんの主張を十分受け入れてあげて。
余裕があるときは、お子さんの好きなようにやらせてあげましょう。

ただこの時期のイヤイヤは、お子さん自身なにかイヤだったのか分からなくなっていることが多いので、他に興味をそらしたり、場面を変えるのも一つの手段です。

子育て情報&相談先

- 妊娠中から育児に関する悩みや不安の相談など
(精華町母子健康包括支援センター TEL95-1931)
- お子様の発育・発達についての相談など
(精華町健康福祉環境部健康推進課 TEL95-1905)

安心して出産・育児ができるように、保健師や助産師がサポートしていきます。
いつでもお気軽にお電話くださいね！





1歳～2歳ごろ



Q. 言葉が遅いかも。大丈夫？

A. このころは言葉をためこむ時期。個人差があるので心配しないで。

言われていることを理解し、自分の要求をなにかしら伝えることができたら、さほど心配しなくても大丈夫です。「教えないと！」と思わず「わんわん、かわいいね」など一緒に見たものや感じたものを、大人が言葉にして伝えてあげてください。

Q. 友達とうまく遊べません…大丈夫？

A. まだまだ友達と遊べなくても大丈夫。まずは家族とのコミュニケーションを。

自分の遊びを人に共有してもらいたい時期です。「ママみてみて」といろんなことを伝えてくれるので、「そうだね」と受けとめてあげて。このように身近な人となにかを共有する経験が、友達との遊びの土台になっていきます。

Q. おっぱいをやめるべき？

A. 考え方はいろいろ。まずはお母さんがどうしたいか考えてみて。

卒乳についてはさまざまな考えがあるので、正解がある訳ではありません。まずはお母さんがどうしたいかを考え、どのタイミングでどうやってやめるか考えてみましょう。卒乳したいけどうまく離乳できないなど、お困りのことがあればいつでもご相談ください。

Q. 歯磨きを嫌がります。なにか工夫できることはある？

A. 焦らず気長に続けましょう。おやつやジュースの与え方にも注意！

自我が芽生えだし、嫌がり方もさらに激しくなる時期。鏡を持たせたり、歌を歌ったり、工夫してみてください。また、おやつやジュースの与え方も見直してみて。だらだらと与えてしまうと虫歯の危険性は高まります。

Q. 遊び食べに困っています…なにかいい方法はある？

A. 成長過程のひとつ。工夫しながら乗り切りましょう。

遊び食べは探求心の表れです。ダメと伝えてもなかなか止められないかもしれません。汚れてもいいような環境を整えたり、遊びだしたら切り上げるなど、大人のストレスにならないように工夫してみてください。